

第1393回 結成58周年記念例会報告

2015年4月2日(土) 17:30 岐阜グランドホテル 司会 L.小見山 与志夫

334 複合地区 スローガン

心の平和は 健康への第一歩

～ひとひと 心をつなげて～

334-B 地区 スローガン

しめそう、日本の力 広げよう、ライオンズの力

岐阜南ライオンズクラブ会長方針

愉快地楽しく仲間づくりの例会

退会者をなくそう

会長あいさつ

会長 L.中村明常

例会プログラム

開会ゴング 会長 L.中村明常

国旗に礼

国歌斉唱並びにライオンズクラブの歌斉唱

ゲスト及びビジターの紹介 幹事 L.矢橋純一

会長あいさつ 会長 L.中村明常

国際会長アワード伝達 幹事 L.矢橋純一

モナークシェブロン伝達

50年 L.澤田榮治

30年 L.松岡良男 L.福村善光

25年 L.松尾 仁

20年 L.渡邊波男

10年 L.大山照子 L.後藤暢之 L.安原勝文

L.西窪正三 L.吉田直美 L.大澤馨入子

L.伊藤宏幸

ホームクラブ在籍15年表彰

L.川出正男 L.千賀英治 L.篠井 力

LCIF1,000ドル献金 プログレスMJFピン

L.松波英寿(4回)

会員キー賞 L.岡部泰雄

次年度役員紹介

会長 L.中村明常

TT登場 第一副会長 L.藤井利也

委員会報告 T.T L.榎本直司

幹事報告 各委員会

会計報告 幹事 L.矢橋純一

出席報告 会計 L.呉岡 勉

次回例会のご案内(欠伸例会)

閉会ゴング 会長 L.中村明常

【第二部 講演会】 司会 L.岡部泰雄

講師入場 会員委員長 L.藤田宜良

講師紹介 計画委員長 L.大島恵子

講演 演題「翔びたつとき」

講師 正眼寺住職 師家 山川宗玄 大師 様

記念写真撮影

開宴の辞 第一副会長 L.藤井利也

乾杯 第二副会長 L.遠藤昌克

講師退場 会員委員長 L.藤田宜良

ライオンズローア チャーターメンバー L.入山憲和

閉宴の辞 第三副会長 L.長谷部紀之

また会う日まで



私たちのクラブは、今日で58歳を迎えました。この記念すべき例会にチャーターメンバーのL.入山、他多数の会員の方が、参席して頂きまして誠にありがとうございます。

今回L.澤田榮治はモナークシェブロン50年賞を授与することになっておりますが、50年と言えば半世紀です。要するに私たちのクラブは58年目ですから、チャーターメンバーと変わらない位の半世紀の間、クラブを支え支援して頂き、またこのような先輩方がみえて今のクラブがあると考えております。これからも末永く支援をして頂ければありがたいと思います。

さて、今日は4月2日でございます。昨日は新聞・テレビで大企業の入社式・入学式、また嫌な話ですが、税金や値上がりの話しなどを家の近くにある桜の木を見ながら妻と見ていました。「もう少し若ければなあ…」と言うと「何を呆けているの！呆けたこと言わないで」と妻に言われたのですが、やはり歳には勝てません。今でも若さは欲しいと思っております。まだまだ若さがあると言われますが、見た目以上に体の節々が痛く、やはり若さは欲しいと思っております。

松下幸之助さんが、「あなたには沢山の資産がありますが、この資産で何が欲しいですか？」と聞かれた時に、「若さが欲しい」と答えた話しを思い出しました。若さがあれば何度もチャレンジできるからと思っております。井上陽水の歌にもあるように、人生が2度あれば今以上の幸せな人生が送れるのではないかと思っております。

皆様、来年の59周年また再来年のクラブの還暦は、一緒に盛大に祝って頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

国際会長アワードの伝達 幹事 L. 矢橋純一

モナークシェブロン伝達

50年	L. 澤田 榮治	
30年	L. 松岡 良男	L. 福村 善光
25年	L. 松尾 仁	
20年	L. 渡邊 波男	
10年	L. 大山 照子	L. 後藤 暢之
	L. 安原 勝文	L. 西窪 正三
	L. 吉田 直美	L. 大澤 馨入子
	L. 伊藤 宏幸	

ホームクラブ在籍15年表彰

L. 川出 正男 L. 千賀 英治 L. 篠井 力

LCIF1,000ドル献金 プロGRESS MJF ピン
L. 松波 英寿 (4回)

会員キー賞 L. 岡部 泰雄 (2名)

次年度クラブ役員紹介 会長 L. 中村明常

会長エレクト挨拶 第一副会長 L. 藤井利也
次年度、この役員メンバーで頑張ってお参りますので、皆様のご協力を宜しくお願ひします。

T.T 登場 T.T L. 榎本直司

本日の申告ドネーションをご報告させていただきます。

■15年前に12名の仲間と入会させていただきました。現在は私たち3名のみとなりました。これからも力を合わせ頑張ります。

L. 篠井 ・ L. 千賀英治 ・ L. 川出正男
15,000円

■欠席が続きご報告が遅くなりましたが、1月29日に第二子となる男の子が産まれました。その喜びとして
L. 伊藤宏幸 5,000円

■久しぶりに出席させていただきましたゴルフ部会でビックリポン 優勝してしまいました。皆様ありがとうございました。
L. 鍛冶谷正子 3,000円

■模擬裁判員をやらせていただきました。私の人生が大きく変わる経験をいたしました。安心して下さい。模擬なので公表しても大丈夫です。その感謝をこめてドネーションいたします。
L. 村田慶治 3,000円

委員会報告

財務・大会委員会 L. 遠藤昌克

国際大会出席者の方、次回例会の後に打ち合わせを致しますのでよろしくお願い致します。

幹事報告 幹事 L. 矢橋純一

- 3月20日9:30 四献委員会献血活動がマーサ21にて行われました。学生ボランティア表彰を行い賞状と記念品を贈呈致しました。
- 3月26日 11:00 岐阜城 LC 結成 45 周年記念会が岐阜グランドホテルにて開催され、名誉顧問 L. 松波英一 会長 L. 中村明常 第二副会長 L. 遠藤昌克 会計 L. 呉岡勉が出席致しました。
- 3月31日 12:30 第2回 334 複合地区国際理事推薦委員会は延期になりました。

理事会・委員会記録

- 3月25日 10:02 ゴルフ部例会
ぎふ美濃ゴルフ倶楽部
- 3月28日 18:30 福祉委員会 ル・シノワかわで
- 3月30日 13:30 計画委員会例会準備
クラブ事務局

委員会・その他のお知らせ

- 4月2日 13:00 ライオンズ次世代リーダー研究会 キャッスルプラザ名古屋 (ZC松波英寿)
- 4月4日 13:30 2017~2019国際理事候補者推薦に関する緊急報告会
コンフェット鈴鹿 平安閣 (ZC松波英寿)
- 4月6日 12:00 クラブ向上プロセス (CEP) ファシリテーター育成研修会 鈴鹿市文化会館
(ZC松波英寿) (次期会長 藤井利也)
- 4月10日 10:02 ゴルフ部例会
本巣カントリー倶楽部
- 4月11日 12:30 ガバナー協議会構成員と第2回 334複合地区国際理事推薦委員会合同会議
複合事務局
(名誉顧問 L. 松波英一)
- 4月14日 11:00 第4回キャビネット会議
コンフェット鈴鹿 平安閣
(名誉顧問 L. 松波英一 ZC松波英寿)
- 4月17日 9:30 四献委員会献血活動 マーサ21
- 4月20日 13:30 計画委員会例会準備
クラブ事務局
- 4月21日 11:30 理事会 岐阜グランドホテル
【拠出金】国際会費(半期分) 304,437円 85名 @21.5ドル 家族会員66名 @10.75 (1\$120円)
ライオン誌負担金(半期分) 29,460円 89名 @300 送料等2,760
複合地区費 (半期分) 85,600円 89名 @960
複合地区大会費 (半期分) 26,750円 89名 @300
地区費 (半期分) 481,500円 89名 @5,400
地区大会費 (半期分) 106,800円 89名 @1200
RC活動協力金 (半期分) 57,850円 89名 @650

Z C活動協力金 (半期分) 89,000円 89名 @1,000
 Y C E協力金 (半期分) 89,000円 89名 @1,000
 L Q協力金 (半期分) 71,200円 89名@800
 ぎふ犯罪被害者支援協力金 26,000円 89名 @300
 オリンピック協力金 44,500円 89名 @500

会計報告

会計 L. 呉岡 勉

ファイン・ドネーション

37,500円

出席報告

正会員 75名

出席 67名

出席率 89%

前回の補正 100%

次回例会のご案内
 4月21日(木) 12時15分 欠伸例会
 岐阜グランドホテル

第二部 講演会

演題 「翔びたつとき」

講師 正眼寺住職 師家 山川宗玄 大師 様



◆雲水を育てるためには座禅をさせよ。

座禅の要点

- ・調身(姿勢を正す)
- ・調息(呼吸を整える)
- ・調心(心を統一する)

【一寸座れば一寸の仏】

一寸とは線香が一寸(3cm)燃える間(5~10分)座っただけで仏心が宿るといふこと。人間の本来の姿である。

【卒啄同時】

・鶏の雛が卵から生まれ出ようとするとき、殻の中から卵の殻を突いて音をたて、親鳥が外から殻を啄むのと同時であって殻が破れて誕生する。

(何かをするのに絶好のタイミング)

(互いに意気が合って一体不離になっていることをいいます。執行の世界は全くこれである。)

◆僧、雲門に問う、「樹凋み葉落つる時如何」門云く「体露金風」

【樹凋み葉落つる時如何】

・晩秋の頃、木枯らしが吹くようになると樹々の葉が枯れ始め、パラパラと落ち尽くす光景を見て一体どう思いますか？

(雲門和尚さまは、大分お年を召され、お弱りのようです。現在のご心境は?)

(人生の晩年はどうですか?)

【体露金風】

・見渡す限りのすべてに、清々しい秋風が吹いている。(今の秋風に煩惱や妄想をすべて吹き払われ、本当にすっきりした思いです。)

(現役を退いてもう華やかな時代が過ぎてしまった。)

◆岩の上の松(松笠が石の上に落ちて裂け目に入り込み、土が自然に溜まり芽を出すまでに5~10年

はかかった。)

☆自然の力だけ、松自身の力だけで大きくなっている。

- ・松は抜いてはいけない。
- ・水・肥料をやってはいけない。
- ・触ってはいけない。

☆岩の横に松の木が生えてきた。岩に生えている松の木を追い抜いて覆いかぶさってしまうので、松の木を移植するか、切ってしまうかしないかと岩の上の松が生き残れないと思ったことが、岩の横に生えた松の木に伝わったのか、不思議なことに成長が止まっている。

☆岩の上に生えた松の気力に遠慮して成長するのを抑えているのか。

- ・日本・アメリカ・中国・フランスなど色々な国があつて、世界が成り立っている。
- ・世の中というのは色々な職種があり助け合つて社会が成り立っている。
- ・お互いが助け合つて生かし合っている。

◆福島 智

・東京大学教授

・3歳で右目、9歳で左目を失明

・18歳で全盲ろう者になる。

☆ナチスドイツの強制収容所に送られ、生還する体験をしたフランクが書いた本を読んで素晴らしい公式に出会った。「絶望」=「苦悩」-「意味」

・苦悩と絶望は同じではない。どんな苦悩にも必ず意味があり、その意味が失われた時に、苦悩は絶望となる。

(「意味」を左辺に移行して、「絶望」を右辺に動かし「絶望」の代わりに「希望」を足すと)

「意味」=「苦悩」+「希望」

- ・苦悩の中に希望を抱くこと
- ・意味を見いだすと希望になる。

【水鳥の行くも帰るも跡絶えて、されども路は忘れざりけり】

・水鳥たちは行く道も帰る道も消えていても忘れていようなことはない。

・勝手気ままに泳いでいるようだが、自分の本分を忘れずに泳ぎ続けている。

(仏の道、真理を求め続ける人にも求道の終わりはない。)

(その時々やりたいことを一生懸命にやっっていけばいい。そのなかにきっと、自分の本分があらわれている。)

第三部 懇親会



第一副会長 L. 藤井利也

開宴の辞



第二副会長 L. 遠藤昌克

乾杯



チャーターメンバー L. 入山憲和

ライオンズローア



第三副会長 L. 長谷部紀之

閉宴の辞